

はじめに

本調査は、当金庫のお取引先のご協力により昭和50年7月から実施しているものです。四半期ごとに調査を行い、D.I.を中心として分析を行っています。

なお、当金庫では6種類の一般業種のほか、地域金融機関として地場産業に重点を置いた調査を行い、次の8業種を選定しております。

- ① 縫製業
- ② 電子部品・半導体製造業
- ③ 漆器業
- ④ 木材業
- ⑤ 建具業
- ⑥ 織布業
- ⑦ 繊維・雑品業
- ⑧ 観光業

今回の調査は、令和5年10月～12月期の業績実績と、令和6年1月～3月期の見通しについて、管内510先の事業所を対象に実施いたしました。

些かなりとも経営のお役に立てていただければ幸いです。

※D.I. (Diffusion Index) 拡張指数

不変部分を除いて増加（上昇）したとする企業と、減少（下降）したとする企業の全体に占める構成比のどちらの力が強いかを比べて、時系列的に景気のベクトルの傾向を見る方法です。

**** 目次 ****

1. 概況	1
2. 地区内の業況D.I. 推移	2
3. 一般業種の業況	
(1) 製造業	3
(2) 卸売業	4
(3) 小売業	5
(4) サービス業	6
(5) 建設業	7
(6) 不動産業	8
4. 地場産業の業況	
(1) 能登地区の縫製業	9
(2) 能登地区の電子部品 ・半導体製造業	10
(3) 能登地区の漆器業	11
(4) 能登地区の木材業	12
(5) 能登地区の建具業	13
(6) 能登地区の織布業	14
(7) 能登地区の繊維・雑品業	15
(8) 能登地区の観光業	16
5. 経済指標	17～18
6. 特別調査	
2024年（令和6年）の経営見通し	19

（注）令和5年10月～12月を今期、令和5年7月～9月を前期、令和6年1月～3月を来期という、以下同じ。

調査対象企業の業種別先数および有効回答数

	依頼先	有効回答数	回答率 (%)	構成比 (%)
製造業	150	139	92.7	31.2
卸売業	24	18	75.0	4.0
小売業	145	121	83.4	27.1
サービス業	89	79	88.8	17.7
建設業	81	72	88.9	16.2
不動産業	21	17	81.0	3.8
合計	510	446	87.5	100.0

◆◆◆ 概 況 ◆◆◆

《 2023 年 10 月～12 月 》

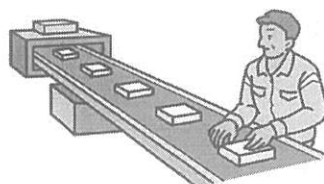
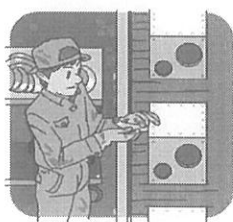
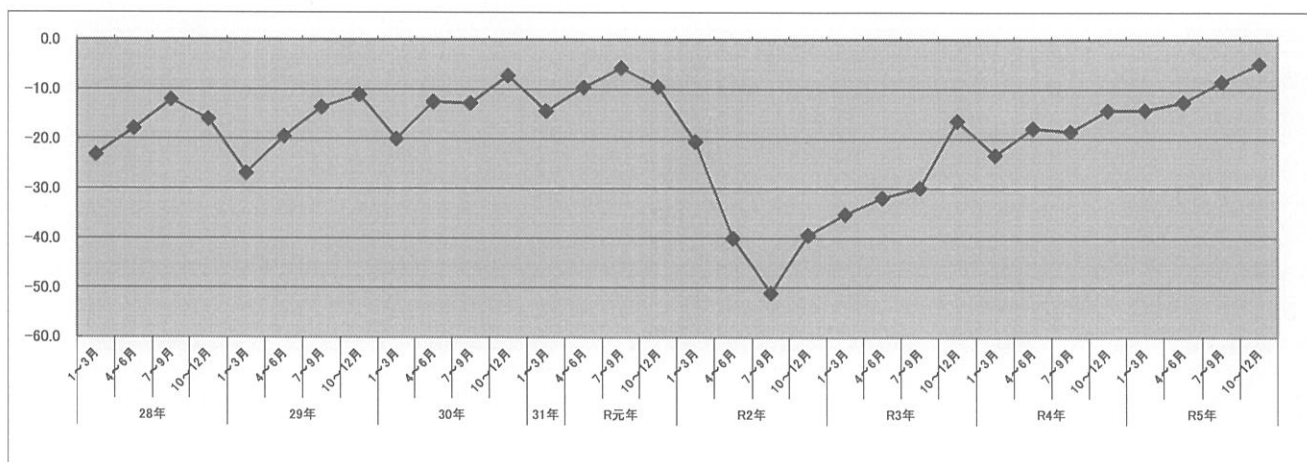
コロナウイルスの感染法上の位置付けが 2 類から 5 類に変わったことが世間一般に定着し、様々な障害が取り払われ、日常生活はほとんどコロナ禍以前の状態に近づいたように感じられる。しかしコロナ禍の影響を全て払拭できてはおらず、業種によっては人手不足や原材料高の問題を抱えたままになっており、その課題をどう解決していくかが急務となっている。

こうした中で、当金庫営業地区の今期業況 D.I. は、 $\Delta 4.9$ （前期 $\Delta 8.5$ ）とやや改善した。地区内全般では、製造業、卸売業、建設業が改善し、小売業、サービス業、不動産業はほぼ横這いであった。地場産業では木材業のみ改善し、縫製業、漆器業、繊維・雑品業は横這い、建具業、観光業がやや悪化、電子部品・半導体製造業は悪化した。各業界の主な動向では、建設業は官公庁の工事や民間工事が増加。電子部品・半導体製造業は半導体の供給不足解消が自動車業界にも広がり、自動車生産は回復傾向にある。木材業では木材価格の高騰は落ち着いてきており、コロナ禍以前の水準で推移している。全体的に物価の上昇は継続しており、食料品の値上がり幅は比較的大きい。しかし物価上昇の影響はあるが、個人消費は緩やかに回復してきている。

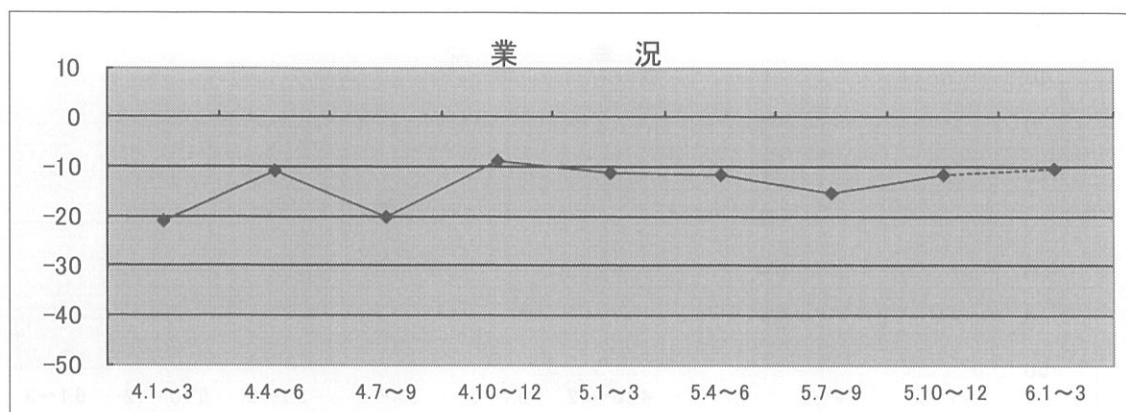
原材料価格の高騰や中小企業向けの施策が必要とされる中、人手不足に対する政策が今後重要になってくると思われる。人手不足により設備が稼働できないことや、発注はあるが対応できないなどの影響が出てしまえば、業況は回復できない。また、2024 年 4 月からトラックドライバーの時間外労働の 960 時間上限規制と改正改善基準告示が適用され、労働時間が短くなるとともに輸送能力が不足して物流が滞る可能性、いわゆる「物流の 2024 年問題」が懸念されている。今のうちから人手不足に対応するための手を打っておかなければ、日本経済全体に影響が出てくる。しかし悪いニュースばかりではない。北陸においては今年度末に北陸新幹線の敦賀延伸開業が予定されており、東京・有楽町にあった石川県のアンテナショップが、東京ミッドタウン八重洲に隣接する立地に移転オープン予定である。新店舗は旧店舗に比べ広く、1フロア・350 平方メートルの開放的な間取りで、物品販売以外に石川産の地酒や名物の加賀棒茶にスイーツなどが楽しめる空間になっている。その開店に先駆け、東京都内と埼玉県で物産展が開催される。北陸新幹線敦賀延伸による集客効果で、石川県内においても、外国人観光客を含めた来県客の増加が見込まれる。首都圏へ向けて石川県への関心を高め、北陸の経済を後押しするまたとない機会を逃さず、景気回復への足掛かりとし、今後の成長へ繋げて行きたいものである。

地区内の業況D. I. 推移

年	期間	業況D. I.	年	期間	業況D. I.
H28年	1～3月	△ 23.2	R2年	1～3月	△ 20.6
	4～6月	△ 17.9		4～6月	△ 40.0
	7～9月	△ 12.1		7～9月	△ 51.1
	10～12月	△ 16.0		10～12月	△ 39.4
H29年	1～3月	△ 26.9	R3年	1～3月	△ 35.2
	4～6月	△ 19.5		4～6月	△ 31.9
	7～9月	△ 13.6		7～9月	△ 29.9
	10～12月	△ 11.1		10～12月	△ 16.4
H30年	1～3月	△ 20.0	R4年	1～3月	△ 23.3
	4～6月	△ 12.5		4～6月	△ 17.9
	7～9月	△ 12.8		7～9月	△ 18.5
	10～12月	△ 7.2		10～12月	△ 14.3
H31年	1～3月	△ 14.4	R5年	1～3月	△ 14.2
R元年	4～6月	△ 9.6		4～6月	△ 12.6
	7～9月	△ 5.7		7～9月	△ 8.5
	10～12月	△ 9.5		10～12月	△ 4.9



製造業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）の業況D.I.は△11.8と、前期（△15.4）からやや改善し、それに伴い売上・収益は改善した。資金繰りはやや悪化、人手はほぼ横這いで設備はやや改善した。円安の影響は出ているが、今期は全体を通して若干の改善傾向であった。

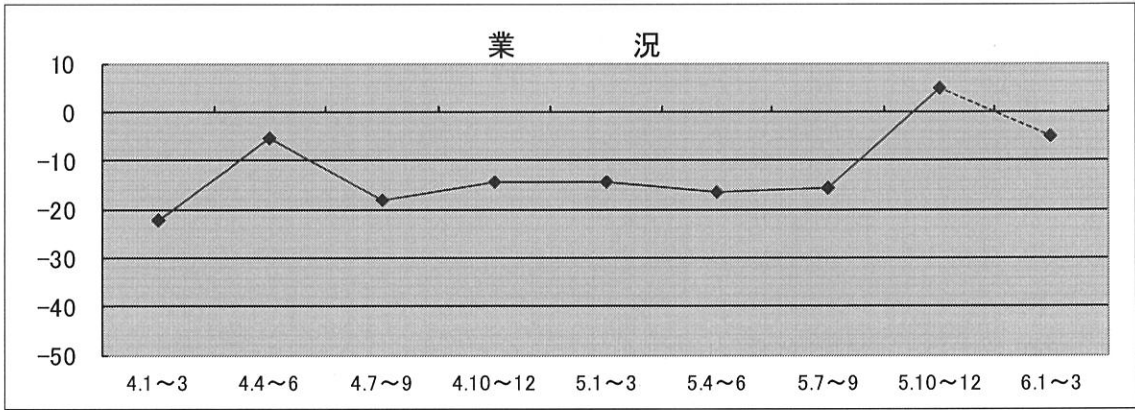
来期（R 6.1月～3月）の業況D.I.は△10.4とほぼ横這いを見通し、収益・資金繰りについては改善、人手・設備についてはほぼ横這い予想も、売上については悪化すると予想している。製造業全体としては小康状態で推移しており、今後も動向には注視が必要である。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△20.9	△10.8	△20.3	△8.8	△11.4	△11.7	△15.4	△11.8	△10.4
売 上	△15.0	△2.2	△15.2	2.2	△12.9	6.9	△2.9	9.7	△0.7
収 益	△17.6	△10.8	△21.7	△5.1	△17.1	△12.4	△18.4	△12.5	△7.6
資金繰り	△8.0	△7.2	△11.6	△9.6	△10.0	△4.8	△9.6	△11.8	△7.6
人 手	△3.2	△3.6	△5.1	△8.8	△6.4	△5.5	△6.6	△6.9	△6.2
設 備	△2.1	△2.2	△3.6	△3.7	△3.6	△4.1	△4.4	△2.8	△2.8

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
売上の停滞・減少	17.5%	提携先を見つける	30.5%
原材料高	16.7%	販路を広げる	20.0%
輸入製品との競争の激化	13.3%	経費を節減する	17.7%

卸売業



【概況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は、4.8（前期△15.8）と大きく改善した。依然物価の高騰や円安傾向ではあるが、年末の需要があったためと思われる。

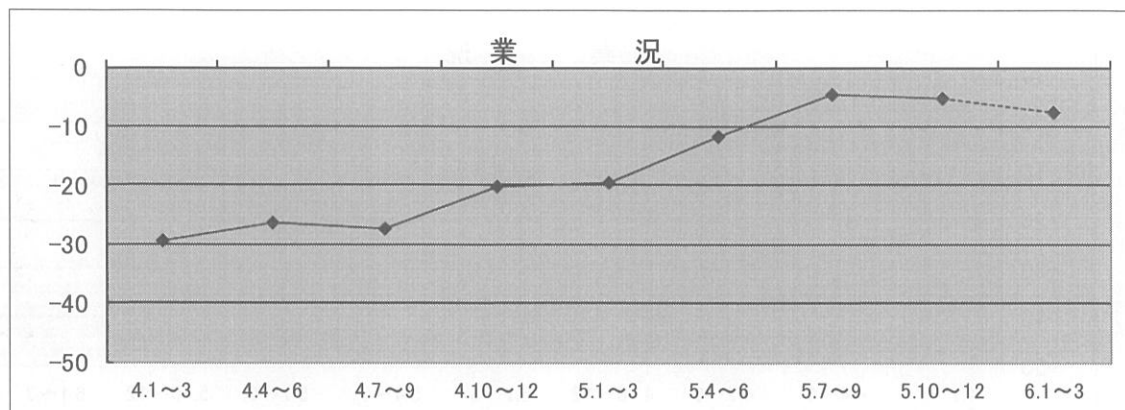
来期（R 6.1月～3月）の卸売業全体の見通しは、年明けで消費が抑えられるのではないかと予想から、△4.8と悪化の見込み。仕入価格以外の項目について悪化を予想しており、厳しい状況が続くと見ている。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
業況	△22.2	△5.3	△18.2	△14.3	△14.3	△16.7	△15.8	4.8	△4.8
売上	△14.8	15.8	9.1	4.8	9.5	4.2	△15.8	4.8	△9.5
収益	△18.5	5.3	△22.7	△14.3	△14.3	△25.0	△31.6	0.0	△23.8
仕入価格	51.9	47.4	45.5	57.1	42.9	50.0	10.5	23.8	9.5
在庫	△3.7	0.0	△4.5	△9.5	△9.5	0.0	△5.3	0.0	△9.5
資金繰り	3.7	△26.3	△18.2	△23.8	△19.0	0.0	0.0	0.0	△9.5

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
同業者間の競争の激化	18.9%	提携先を見つける	30.0%
売上の停滞・減少	17.0%	販路を広げる	20.0%
合理化の不足	15.1%	経費を節減する	15.0%

小売業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）の業況D.I.は△5.3（前期△4.6）とほぼ横這いを示した。販売価格は下降し収益は横這いで在庫・資金繰りについては改善したが、円安等による物価高が続いており、一概に良い状態であるとは言えない。

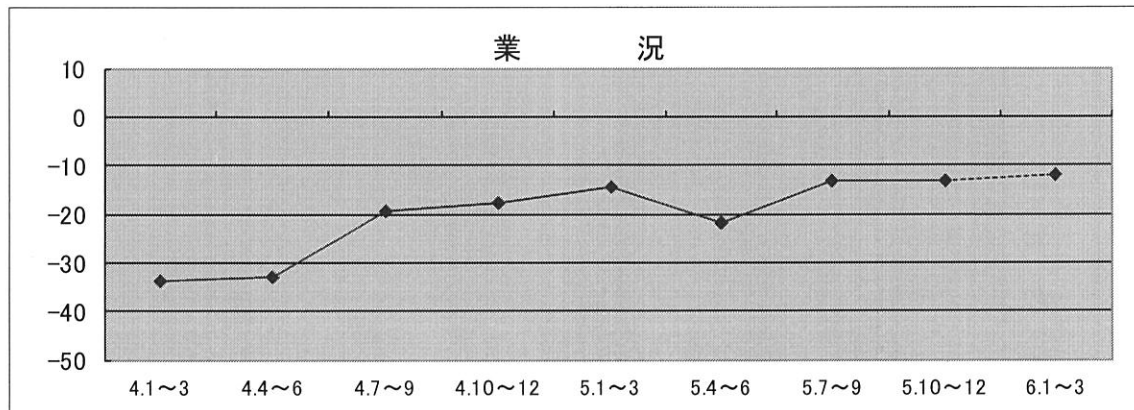
来期（R 6.1月～3月）業況D.I.については△7.5とやや悪化を予想。他の項目では在庫・資金繰りについてはやや悪化を示し、それ以外の項目でも悪化を見通した。物価高や円安等は収まっておらず、今後も悪影響を及ぼすことが考えられるため、引き続き状況の注視が必要である。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△29.4	△26.3	△27.5	△20.4	△19.7	△11.8	△4.6	△5.3	△7.5
売 上	△22.6	△19.7	△13.8	△7.3	△11.7	△5.9	11.5	7.5	△6.8
収 益	△26.0	△27.0	△22.5	△12.4	△15.3	△16.2	0.8	0.8	△7.5
販売価格	11.9	17.5	28.3	34.3	16.1	27.9	34.6	27.8	12.0
在 庫	1.1	△7.3	0.7	0.7	△5.1	△0.7	1.5	3.8	1.5
資金繰り	△11.9	△12.4	△8.7	△11.7	△6.6	△13.2	△9.2	△0.8	△2.3

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
地価の高騰	22.9%	仕入先を開拓・選別する	27.1%
商圈人口の減少	18.0%	経費を節減する	17.5%
売上の停滞・減少	14.4%	品揃えを改善する	13.9%

サービス業



【概 況】

今期（R5.10～12月）業況D.I.は△13.3（前期△13.4）とほぼ横這いを示した。イベント開催はコロナ禍以前の状態に近づいてはいるが、依然総体的には伸び悩んでいる。個別の項目として設備以外は改善しており、料金価格は引き続き上昇している。

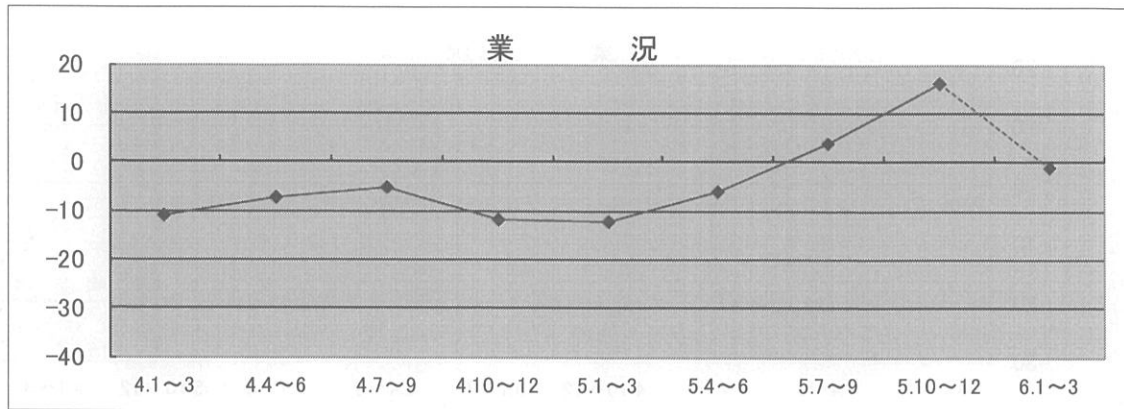
来期（R6.1月～3月）業況D.I.は△12.0と横這いを予想、料金価格・資金繰りは悪化予想であるが、売上・収益は改善、設備は横這いと予想している。来期は北陸新幹線の敦賀延伸開業を控えており、それによる好影響が徐々に出てくるものと思われる。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
業 況	△33.9	△32.9	△19.3	△17.6	△14.3	△21.8	△13.4	△13.3	△12.0
売 上	△26.8	△25.9	△14.5	△5.9	3.6	△23.0	△9.8	△3.6	0.0
収 益	△26.8	△25.9	△9.6	△5.9	3.6	△21.8	△12.2	△8.4	△4.8
料金価格	10.7	△4.7	10.8	15.3	8.3	8.0	12.2	15.7	6.0
資金繰り	△16.1	△21.2	△7.2	△5.9	0.0	△8.0	△6.1	△2.4	△3.6
設 備	△8.9	△5.9	△6.0	△3.5	△2.4	△9.2	△2.5	△2.4	△2.4

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
利幅の縮小	17.4%	提携先を見つける	32.6%
売上の停滞・減少	13.8%	経費を節減する	21.7%
同業者間の競争の激化	12.8%	宣伝・広告を強化する	16.5%

建設業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）の業況D.I.は16.0と改善した。請負価格は若干落ち着いたが、他全ての項目で悪化。木材価格の高止まりは解消してきており、季節的に減少する時期を脱せば、春頃には改善されると思われるが、経営上の問題点には前期同様『材料価格の上昇』が残っている。

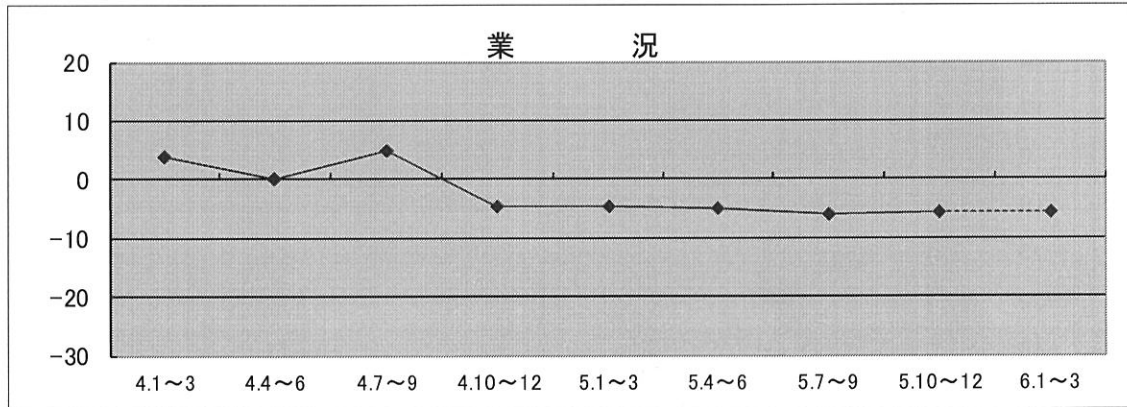
来期（R 6.1月～3月）の業況D.I.は△1.3と悪化を予想。請負価格はやや下がり、資金繰り・人手は若干の改善を予想しているが、売上・収益については悪化を予想し、全体的に悪化の傾向にあると予想している。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△11.2	△7.5	△5.1	△12.0	△12.2	△6.2	3.9	16.0	△1.3
売 上	△9.0	△1.2	△5.1	△10.8	0.0	△3.8	18.2	17.3	1.3
収 益	△11.2	△16.2	△10.3	△16.9	△3.7	△15.0	5.2	9.3	2.7
請負価格	△5.6	11.2	14.1	26.5	15.9	15.0	18.2	13.3	8.0
資金繰り	△7.9	△6.2	△7.7	△18.1	△2.4	0.0	5.2	4.0	5.3
人 手	△12.4	△7.5	△7.7	△14.5	△4.9	△5.0	△10.4	△20.0	△18.7

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
人件費以外の経費の増加	16.0%	技術力を高める	20.6%
人手不足	12.4%	経費を節減する	16.3%
材料価格の上昇	12.4%	人材を確保する	13.4%

不動産業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）の業況D.I.は△5.6（前期△5.9）とほぼ横這いを示した。売上・収益・在庫が改善し、販売価格は大幅に上昇、資金繰りが悪化した。新築物件などに関しては、価格高騰により売れ行きが伸び悩んでいる。

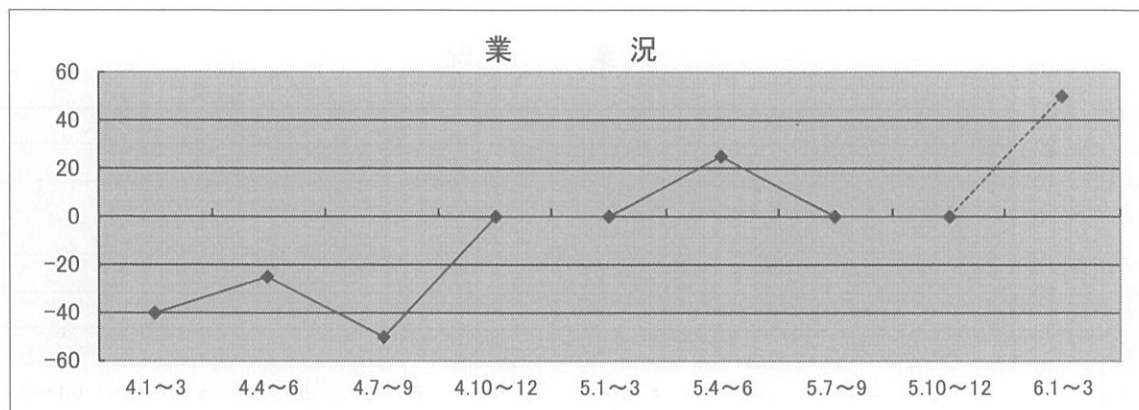
来期（R 6.1月～3月）の業況D.I.は△5.6と横這いの予想となっている。他の項目では販売価格以外の全てにおいて改善か横這いの予想となっており、実績がそのままであれば業況以外はマイナス数値から脱すると予想しており、改善傾向と捉えていると窺える。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	3.7	0.0	4.8	△4.8	△4.8	△5.0	△5.9	△5.6	△5.6
売 上	△7.4	△10.0	4.8	9.5	△9.5	△25.0	△11.8	△5.6	0.0
収 益	0.0	10.0	9.5	9.5	0.0	△25.0	△11.8	0.0	5.6
販売価格	7.4	15.0	19.0	23.8	4.8	0.0	0.0	22.2	11.1
在 庫	0.0	△15.0	△19.0	△9.5	△4.8	△10.0	△5.9	0.0	0.0
資金繰り	3.7	△5.0	△19.0	△9.5	0.0	△5.0	0.0	△5.6	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
同業者間の競争の激化	25.0%	宣伝・広告を強化する	20.0%
売上の停滞・減少	14.3%	経費を節減する	17.8%
大手企業との競争の激化	14.3%	提携先を見つける	17.8%

能登地区の縫製業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）の業況D.I.は0.0と前期（R 5.7月～9月）同様で、設備の数値は改善するも他は全ての項目が横這いであった。今期の数値は設備の数値以外は前期、及び三期前の数値と同一で、依然伸び悩みの状態が続いている。

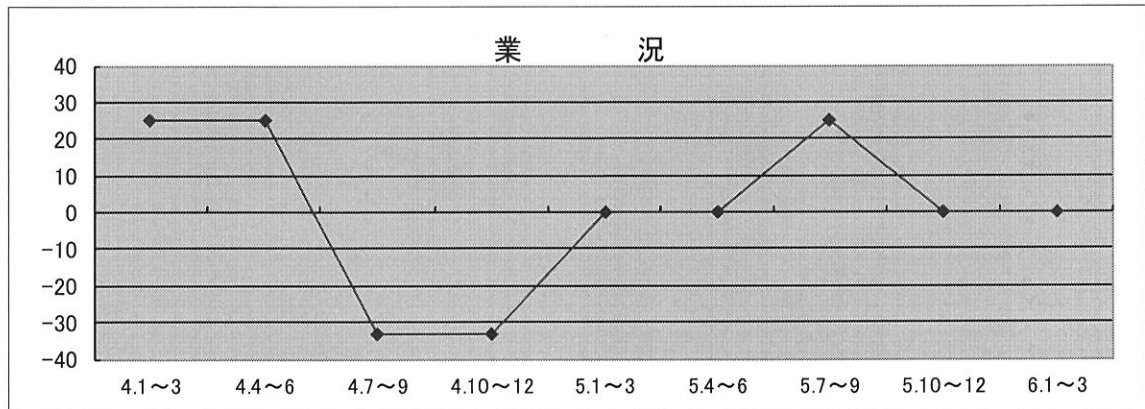
来期（R 6.1月～3月）は繁忙期で業況は大幅に改善すると予想している。売上・収益も大幅に改善を見込んでおり、それ以外の数値は横這いの予想となっている。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△40.0	△25.0	△50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0
売 上	20.0	25.0	0.0	0.0	△25.0	50.0	△25.0	△25.0	25.0
収 益	0.0	25.0	△25.0	0.0	△25.0	50.0	△25.0	△25.0	25.0
資金繰り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人 手	0.0	△25.0	△25.0	△75.0	△50.0	△50.0	△50.0	△50.0	△50.0
設 備	0.0	0.0	0.0	0.0	△25.0	△25.0	△25.0	0.0	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
輸入製品との競争の激化	30.8%	販路を広げる	14.3%
売上の停滞・減少	15.4%	経費を節減する	14.3%
人手不足	15.4%	提携先を見つける	14.3%

能登地区の電子部品・半導体製造業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は0.0で前期（R 5.7月～9月）の25.0より悪化した。業況・資金繰り以外の4項目が横這いで、資金繰りのみ改善がみられた。

半導体業界全体の供給は改善しており、自動車の供給不足が解消に向かい、販売も回復傾向が続いている。自動車業界においても半導体不足がようやく解消へ向かってきたといえる。

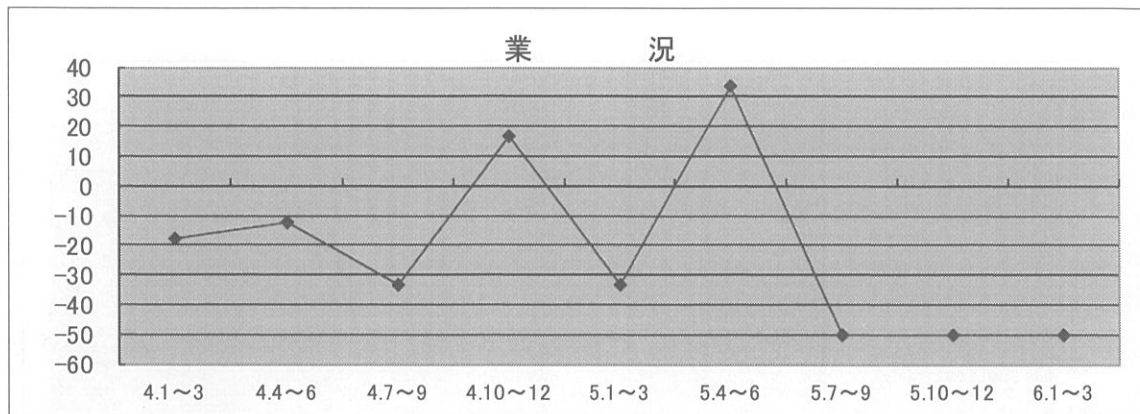
来期（R 6.1月～3月）は、業況D.I.は横這い、売上・収益については悪化、他の項目は横這いの予想で、本格的な改善はまだ先になるとみている。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	0.0	25.0	△33.3	△33.3	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
売 上	40.0	△50.0	△33.3	△66.7	△50.0	0.0	25.0	25.0	0.0
収 益	40.0	△50.0	0.0	△33.3	△25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
資金繰り	0.0	△50.0	0.0	△33.3	△25.0	△25.0	△25.0	0.0	0.0
人 手	△20.0	△25.0	0.0	0.0	0.0	△25.0	△25.0	△25.0	△25.0
設 備	0.0	0.0	0.0	△33.3	△25.0	△25.0	△25.0	△25.0	△25.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
輸入製品との競争の激化	25.0%	提携先を見つける	33.3%
人手不足	18.8%	経費を節減する	25.0%
利幅の縮小	12.5%	情報力を強化する	16.7%

能登地区の漆器業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は△50.0で横這いであった。人手を除いて、他の項目は全て悪化している。経営上の問題点は『売上の停滞・減少』『輸入製品との競争の激化』が同率で筆頭に挙がり、『利幅の縮小』がそれに続き、業界に停滞感が漂っていることが窺える。

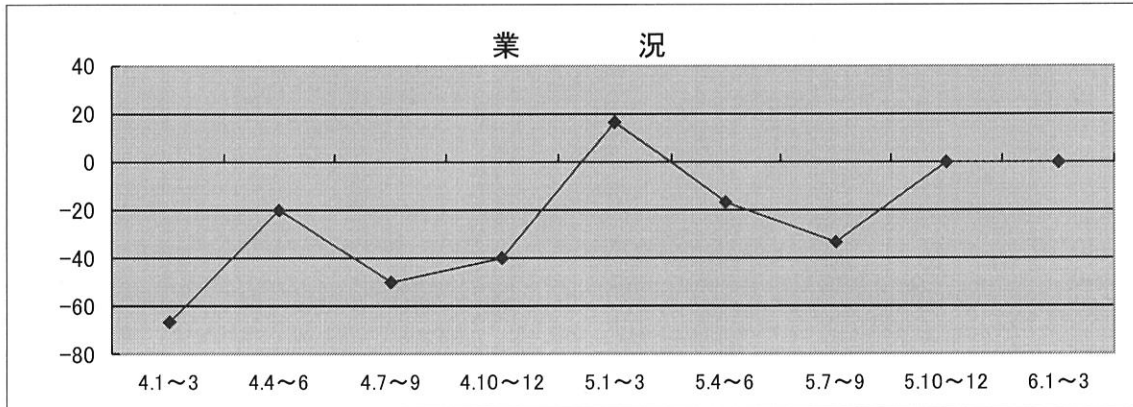
来期（R 6.1月～3月）は、未だ先行きは不透明であるも、業況は横這い、売上・収益は改善、資金繰りと人手、設備については横這いを予想している。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△17.6	△12.5	△33.3	16.7	△33.3	33.3	△50.0	△50.0	△50.0
売 上	△17.6	△12.5	△16.7	16.7	△16.7	16.7	△25.0	△50.0	△25.0
収 益	△17.6	△12.5	△33.3	16.7	△16.7	0.0	△25.0	△37.5	△12.5
資金繰り	△5.9	△12.5	△50.0	△33.3	△33.3	0.0	△12.5	△37.5	△37.5
人 手	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設 備	0.0	0.0	0.0	△16.7	△16.7	0.0	0.0	△12.5	△12.5

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
売上の停滞・減少	28.0%	提携先を見つける	31.6%
輸入製品との競争の激化	28.0%	販路を広げる	26.3%
利幅の縮小	12.0%	経費を節減する	15.8%

能登地区の木材業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は0.0と前回の△33.3に比べ改善し、売上・人手も改善、収益・設備は横這い、資金繰りは悪化した。木材価格は落ち着いてきており、価格の高止まりは解消されてきたと思われる。

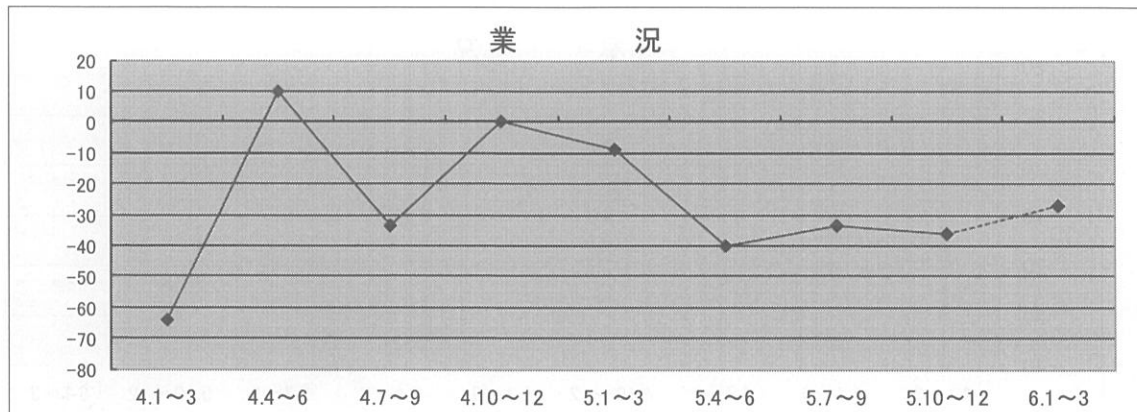
「取扱商品の陳腐化」が経営上の問題点に挙がり、取扱商品検討の余地があると思われる。来期は売上・収益・資金繰りが改善し、その他の項目については横這いを予想している。見通しがそのまま実績となれば、久方振りに全項目の数値が改善に転じる。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△66.7	△20.0	△50.0	△40.0	16.7	△16.7	△33.3	0.0	0.0
売 上	△66.7	△20.0	△37.5	△40.0	16.7	△16.7	△16.7	0.0	16.7
収 益	△50.0	0.0	△37.5	△40.0	16.7	△16.7	0.0	0.0	16.7
資金繰り	△33.3	△20.0	△25.0	△20.0	△16.7	0.0	0.0	△16.7	0.0
人 手	0.0	0.0	△12.5	0.0	△33.3	0.0	△16.7	0.0	0.0
設 備	0.0	0.0	△12.5	0.0	0.0	△16.7	0.0	0.0	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
取扱商品の陳腐化	22.2%	提携先を見つける	39.1%
売上の停滞・減少	11.1%	販路を広げる	21.4%
人手不足	11.1%	経費を節減する	17.4%

能登地区の建具業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業績D.I.は△36.4とやや悪化した。売上が大幅に悪化しており、その影響によるものと思われる。収益はやや悪化、資金繰り・設備は横這いで、人手は大幅に改善した。今年の春先以降、業況は低迷している。来期（R 6.1月～3月）の予測数値は、業況・収益がやや改善、売上はやや悪化し、その他の項目については横這いを予想している。

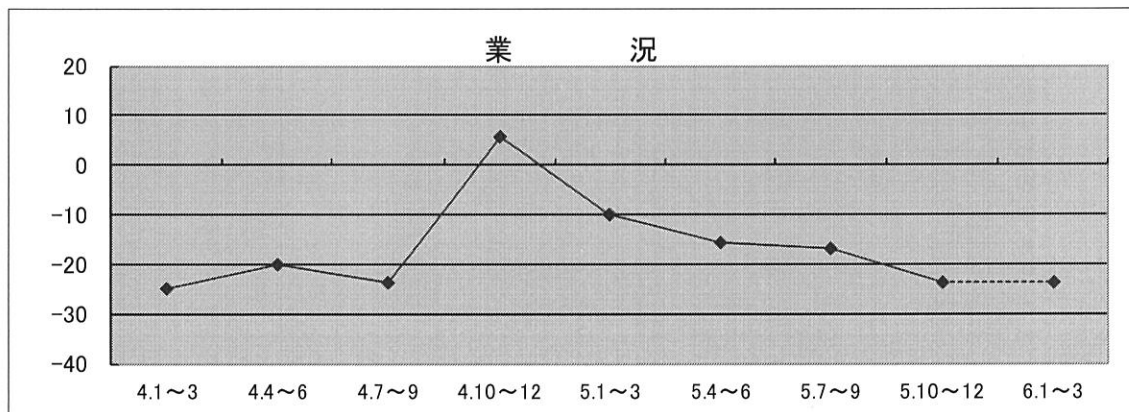
経営上の問題点として「売上の停滞・減少」が高く、「同業者間の競争の激化」、「大手企業との競争の激化」が続いており、業界内の競争が激しさを増している。重点施策については、「提携先を見つける」が4割を超え、他企業と交わることで好影響が生み出せないか検討している事業者が少なくないと思われる。それに続いて「販路を広げる」、「経費を節減する」との回答となっている。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△64.3	10.0	△33.3	0.0	△9.1	△40.0	△33.3	△36.4	△27.3
売 上	△57.1	10.0	△33.3	0.0	△36.4	△30.0	33.3	△18.2	△27.3
収 益	△64.3	10.0	△33.3	0.0	△27.3	△50.0	△33.3	△36.4	△27.3
資金繰り	0.0	0.0	△22.2	0.0	△18.2	△10.0	0.0	0.0	0.0
人 手	0.0	0.0	△11.1	0.0	0.0	0.0	△33.3	0.0	0.0
設 備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
売上の停滞・減少	25.6%	提携先を見つける	40.6%
同業者間の競争の激化	15.4%	販路を広げる	25.0%
大手企業との競争の激化	12.8%	経費を節減する	18.8%

能登地区の織布業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は△23.5（前期△16.7）と悪化を示し、今期は資金繰り・人手が悪化、売上・設備が改善した。また収益が大幅に改善を示すも、依然マイナス数値の維持となった。経営上の問題点は、前期で一番回答率の高かった『地価の高騰』がランク外になり、『原材料高』が三番目に入った。

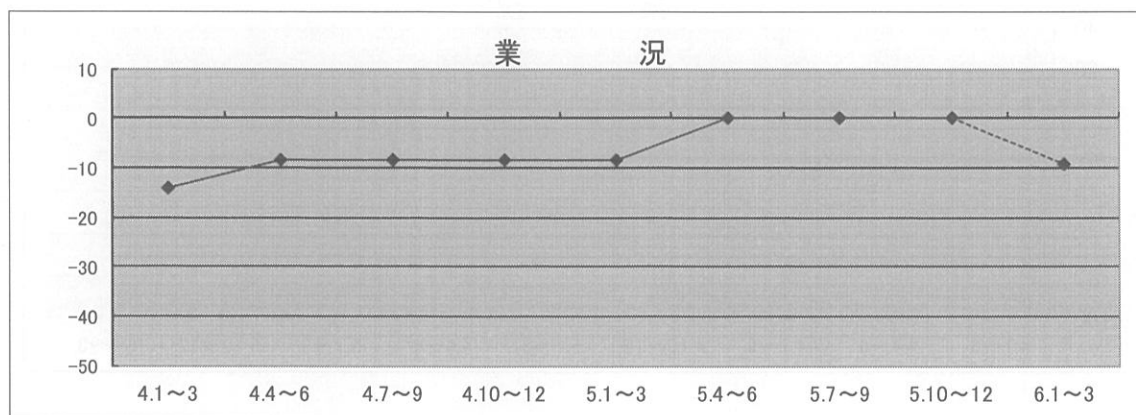
来期（R 6.1月～3月）は業況については横這いを予想しており、収益が改善、売上が悪化、資金繰り・人手・設備については横這いを予想している。今後引き続き円安による物価高が影響すると考えられ、楽観はできない。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△25.0	△20.0	△23.5	5.6	△10.0	△15.8	△16.7	△23.5	△23.5
売 上	△20.8	0.0	△17.6	22.2	0.0	36.8	11.1	29.4	0.0
収 益	△8.3	△5.0	△17.6	22.2	0.0	△26.3	△61.1	△35.3	△23.5
資金繰り	△8.3	△5.0	△17.6	△11.1	△20.0	△15.8	△11.1	△23.5	△23.5
人 手	△4.2	△10.0	△5.9	△11.1	△15.0	△15.8	△11.1	△17.6	△17.6
設 備	0.0	△5.0	0.0	△5.6	△5.0	0.0	△5.6	0.0	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
売上の停滞・減少	18.3%	提携先を見つける	20.8%
輸入製品との競争の激化	16.9%	販路を広げる	18.9%
原材料高	12.7%	工場・機械を増設・移転する	13.2%

能登地区の繊維・雑品業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は0.0と横這いとなった。売上・設備についても横這いであるが、収益・人手については悪化、資金繰りについては大幅に悪化を示した。経営上の問題点として『売上の停滞・減少』『大手企業との競争の激化』『同業者間の競争の激化』が同率で並んでおり、各企業が問題点として認識していることにあまり差がないと思われる。

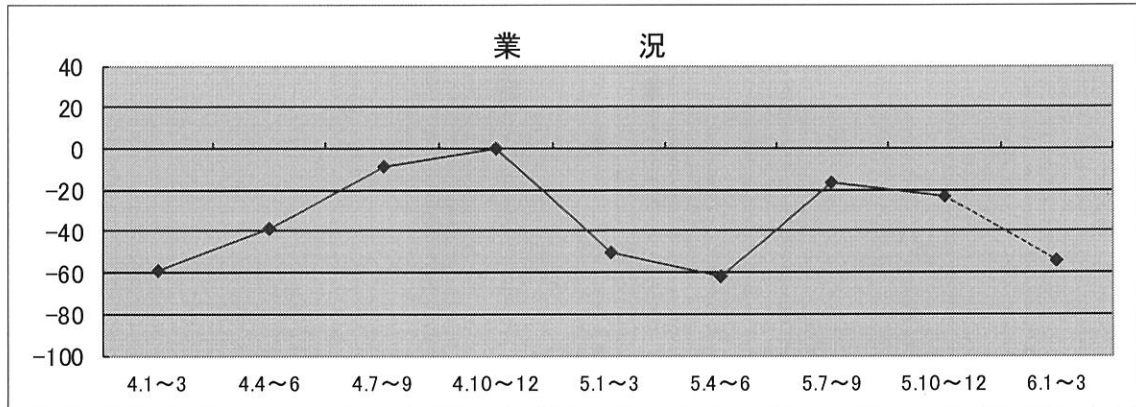
来期（R 6.1月～3月）、業況D.I.は△9.1と悪化を予想。売上・収益・資金繰りについては改善すると見ており、人手・設備については横這いを予想している。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△14.3	△8.3	△8.3	△8.3	△8.3	0.0	0.0	0.0	△9.1
売 上	△14.3	△8.3	△8.3	△8.3	△8.3	16.7	9.1	9.1	18.2
収 益	△14.3	△8.3	△8.3	△8.3	△8.3	16.7	0.0	△18.2	0.0
資金繰り	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	△9.1	△36.4	△18.2
人 手	7.1	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	9.1	0.0	0.0
設 備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
売上の停滞・減少	22.7%	提携先を見つける	36.6%
大手企業との競争の激化	22.7%	販路を広げる	22.0%
同業者間の競争の激化	22.7%	経費を節減する	19.5%

能登地区の観光業



【概 況】

今期（R 5.10月～12月）業況D.I.は、前期（R 5.7月～9月）の△16.7から△23.1とやや悪化した。本来であれば今シーズンは業況が改善する時期であるが、円安で海外からの観光客が増加する一方、国内の観光客が減少した影響で、夏の行楽シーズンに比べて人流が増えず、売上・収益は悪化した。また、資金繰り・人手は改善し、設備はほぼ横這いになった。

来期（R 6.1月～3月）業況D.I.は△53.8と大幅な悪化を予想。例年大きく業況が悪化する時期を考慮した見込みであると思われる。収益・設備は横這いであるが、売上・資金繰り・人手については悪化するとの見通し。

《業績判断D.I.の推移》

	令和4年				令和5年				見通し
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
業 況	△58.8	△38.5	△8.3	0.0	△50.0	△61.5	△16.7	△23.1	△53.8
売 上	△41.2	△15.4	25.0	28.6	△14.3	△53.8	△8.3	△23.1	△30.8
収 益	△47.1	△15.4	25.0	7.1	△14.3	△53.8	△16.7	△30.8	△30.8
資金繰り	11.8	15.4	16.7	14.3	14.3	0.0	8.3	15.4	△7.7
人 手	△17.6	0.0	8.3	0.0	0.0	△15.4	△8.3	7.7	△7.7
設 備	△29.4	△15.4	△8.3	△7.1	0.0	△23.1	△8.3	△7.7	△7.7

経営上の問題点		当面の重点施策（経営のポイント）	
利幅の縮小	21.1%	経費を節減する	29.4%
人手不足	13.2%	提携先を見つける	29.4%
売上の停滞・減少	10.5%	宣伝・広告を強化する	14.7%

主要経済指標

◆ 労働

(時間)

	有効求人倍率 (季節調整値)	実質労働時間	
			うち所定外
4年 2月	1.51	133.5	8.7
4年 3月	1.47	137.3	8.8
4年 4月	1.52	145.5	9.6
4年 5月	1.63	135.9	7.4
4年 6月	1.64	143.7	8.6
4年 7月	1.67	142.6	9.5
4年 8月	1.67	136.1	9.2
4年 9月	1.69	138.4	9.8
4年 10月	1.66	140.7	10.5
4年 11月	1.65	142.4	10.4
4年 12月	1.66	140.7	10.2
5年 1月	1.69	130.0	8.8
5年 2月	1.63	136.9	9.5
5年 3月	1.62	139.1	9.6
5年 4月	1.65	145.3	10.4
5年 5月	1.62	134.3	8.9
5年 6月	1.66	144.3	9.2
5年 7月	1.60	141.6	9.8
5年 8月	1.57	133.0	9.1
5年 9月	1.56	138.6	9.5
5年 10月	1.58	141.8	10.5

資料: 石川県企画開発部統計課

◆ 消費者物価指数

※平成28年より2015年(平成27年)を100としています。

	総合	前年同月比
4年 2月	100.8	0.9
4年 3月	101.0	0.8
4年 4月	101.3	2.0
4年 5月	101.6	1.8
4年 6月	101.3	1.6
4年 7月	102.0	2.2
4年 8月	102.5	2.6
4年 9月	102.9	2.7
4年 10月	103.2	3.0
4年 11月	103.4	3.3
4年 12月	103.6	3.5
5年 1月	104.2	4.1
5年 2月	103.4	2.6
5年 3月	103.8	2.8
5年 4月	104.7	3.3
5年 5月	104.7	3.1
5年 6月	105.1	3.8
5年 7月	105.7	3.6
5年 8月	106.2	3.6
5年 9月	106.4	3.4
5年 10月	107.2	3.9
5年 11月	107.1	3.6

資料: 石川県企画開発部統計課

◆ 信用保証

(百万円)

	保証承諾		保証債務	
	件数	金額	件数	金額
4年 5月	228	2,331	23,541	309,138
4年 6月	266	2,726	23,543	309,014
4年 7月	246	2,240	23,563	308,535
4年 8月	278	2,803	23,583	307,835
4年 9月	289	2,847	23,610	307,129
4年 10月	260	2,665	23,621	306,843
4年 11月	290	3,231	23,640	305,911
4年 12月	292	3,334	23,702	306,342
5年 1月	244	2,789	23,701	305,239
5年 2月	406	5,684	23,783	305,712
5年 3月	624	10,156	23,868	307,646
5年 4月	527	8,184	23,931	309,840
5年 5月	527	8,548	23,934	310,117
5年 6月	644	9,576	23,902	309,890
5年 7月	597	9,779	23,759	307,736
5年 8月	533	8,061	23,599	304,584
5年 9月	517	8,091	23,610	304,224
5年 10月	516	8,131	23,571	302,707
5年 11月	472	6,072	23,577	302,209
5年 12月	514	7,254	23,571	301,535

資料: 石川県信用保証協会

◆ 企業倒産件数

(百万円)

	件数	金額
4年 4月	3	184
4年 5月	2	432
4年 6月	4	184
4年 7月	3	705
4年 8月	2	1,210
4年 9月	6	3,888
4年 10月	7	585
4年 11月	4	500
4年 12月	5	330
5年 1月	2	100
5年 2月	1	35
5年 3月	6	180
5年 4月	1	150
5年 5月	6	1,212
5年 6月	6	263
5年 7月	3	688
5年 8月	4	111
5年 9月	4	376
5年 10月	2	9,400
5年 11月	8	675
5年 12月	8	712

資料: ㈱東京商工リサーチ

主要経済指標

◆ 建築着工

(千㎡、百万円)

	建築着工総数		うち住宅着工	
	床面積	工事予定額	戸数(戸)	床面積
4年 1月	59	12,492	372	36
4年 2月	63	11,935	474	43
4年 3月	83	17,065	569	50
4年 4月	102	18,001	449	44
4年 5月	95	19,046	625	58
4年 6月	105	18,190	458	47
4年 7月	132	23,646	627	47
4年 8月	86	20,462	511	48
4年 9月	84	16,598	591	54
4年 10月	90	21,380	607	55
4年 11月	77	15,421	497	48
4年 12月	89	20,251	378	38
5年 1月	56	12,111	321	30
5年 2月	65	18,303	394	38
5年 3月	69	14,168	488	46
5年 4月	149	53,428	471	45
5年 5月	69	17,883	433	43
5年 6月	78	20,091	494	45
5年 7月	130	40,526	535	50
5年 8月	102	26,888	480	46
5年 9月	91	31,439	448	39
5年 10月	67	15,981	494	41
5年 11月	67	17,657	465	41

資料:国土交通省(石川県内)

◆ 新車登録台数

(台)

	普通自動車	軽自動車
4年 1月	2,206	1,265
4年 2月	2,487	1,526
4年 3月	4,396	2,484
4年 4月	1,955	1,297
4年 5月	1,846	1,089
4年 6月	2,225	1,522
4年 7月	2,418	1,513
4年 8月	2,051	1,266
4年 9月	2,785	1,751
4年 10月	2,464	1,555
4年 11月	2,472	1,785
4年 12月	2,172	1,497
5年 1月	2,367	1,564
5年 2月	2,964	1,805
5年 3月	5,044	2,572
5年 4月	2,416	1,468
5年 5月	2,319	1,382
5年 6月	2,815	1,548
5年 7月	2,834	1,491
5年 8月	2,246	1,473
5年 9月	3,061	2,030
5年 10月	2,792	1,780
5年 11月	2,906	1,769
5年 12月	2,405	1,392

資料:石川県自動車販売店協会

◆ 公共工事請負金額

(件、百万円)

	件数	請負金額
4年 1月	193	8,467
4年 2月	112	2,584
4年 3月	99	4,381
4年 4月	609	22,419
4年 5月	318	22,299
4年 6月	669	26,992
4年 7月	627	15,305
4年 8月	592	18,876
4年 9月	600	15,943
4年 10月	484	10,848
4年 11月	445	13,413
4年 12月	350	8,601
5年 1月	277	5,754
5年 2月	198	6,782
5年 3月	127	4,460
5年 4月	631	29,793
5年 5月	397	18,605
5年 6月	585	18,695
5年 7月	647	17,007
5年 8月	533	12,647
5年 9月	574	14,626
5年 10月	493	13,126
5年 11月	445	9,670
5年 12月	281	7,557

◆ 温泉地宿泊数

(人)

	和倉温泉	輪島温泉
4年 2月	14,279	3,800
4年 3月	38,817	8,000
4年 4月	40,914	10,900
4年 5月	47,844	15,300
4年 6月	40,805	12,100
4年 7月	45,894	12,000
4年 8月	73,700	18,700
4年 9月	49,388	14,000
4年 10月	57,583	17,100
4年 11月	63,402	17,100
4年 12月	52,440	10,700
5年 1月	34,945	6,600
5年 2月	37,993	8,100
5年 3月	62,114	14,600
5年 4月	47,156	12,600
5年 5月	50,208	15,900
5年 6月	43,332	11,800
5年 7月	43,195	11,700
5年 8月	77,422	19,600
5年 9月	51,668	16,300
5年 10月	61,072	15,600
5年 11月	65,123	18,300

資料:北陸観光協会、和倉温泉観光協会
輪島市観光協会

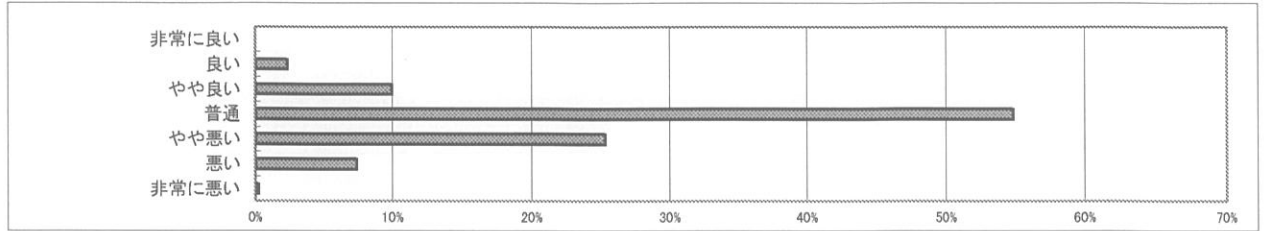
◆ 織物生産高

(千㎡)

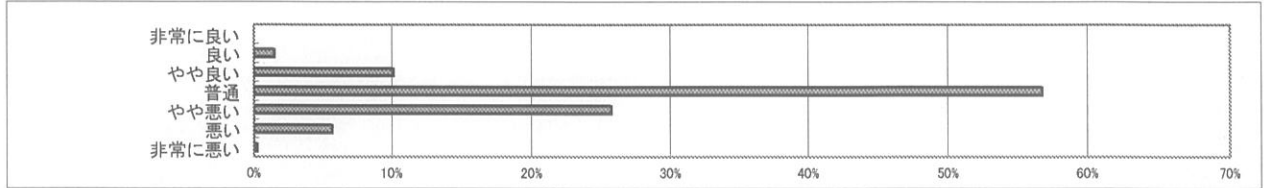
	合計
4年 1月	17,746
4年 2月	18,866
4年 3月	21,378
4年 4月	18,936
4年 5月	18,496
4年 6月	19,974
4年 7月	20,470
4年 8月	21,400
4年 9月	23,537
4年 10月	22,227
4年 11月	24,867
4年 12月	21,583
5年 1月	21,157
5年 2月	21,985
5年 3月	24,333
5年 4月	22,674
5年 5月	22,611
5年 6月	24,053
5年 7月	22,854
5年 8月	21,812
5年 9月	22,535
5年 10月	23,439

資料:石川県企画開発

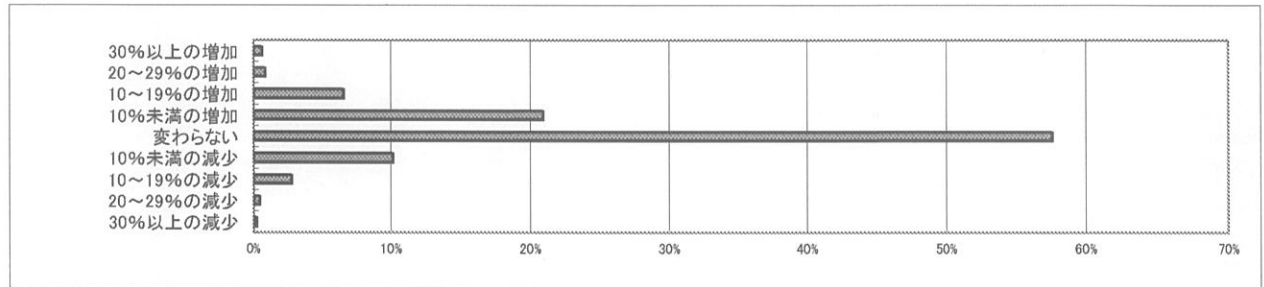
問1. 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



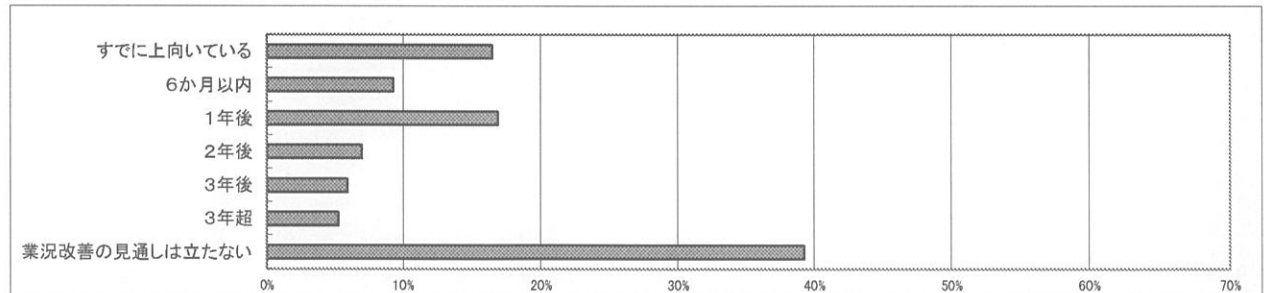
問2. 貴社では、2024年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。



問3. 2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問5. 近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。それぞれもっとも当てはまるものを1つずつ選んでお答えください。

